





一般質問通告書一覧（6月15日）

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める理事者
 <p>(2番) 池田 慎久 (自由民主党)</p>	<p>1 救急医療の充実について</p> <p>(1) 昨年から取り組んでいるER型救急医療について、どのような状況か伺いたい。また、「断らない救急医療」に取り組むきっかけとなった平成18年と平成19年の妊婦搬送事案を受け、周産期救急の体制は現状どのようになっているのか。</p> <p>(2) 県独自のドクターヘリ導入の見通しはどうか。また、これまで行ってきた隣接府県のドクターヘリとの連携は今後どのようになるのか。</p> <p>(3) 搬送先病院決定までの照会回数の多さについて、どこに原因があると考えているか。また、e-MATCHの改良はどのようになっているのか伺いたい。</p> <p>2 「県内大学生が創る奈良の未来事業」について</p> <p>「県内大学生が創る奈良の未来事業」について、どのような期待を持っているのか。また、これまでの成果について知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 健康寿命日本一を目指す取組について</p> <p>健康寿命日本一を目指す取組をさらに強化し、加速させる必要があると考えるが、今後の取組について伺いたい。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>健康福祉部長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(2番) 池田 慎久 (自由民主党)</p>	<p>4 若者の雇用促進や就労支援について</p> <p>(1) 奈良県における若者の非正規雇用の割合と離職率の推移について伺いたい。また、離職を防ぐためにどのような対策を行っているのか。</p> <p>(2) 若者に対する雇用促進や就労支援の主な取組について伺いたい。</p> <p>5 奈良市日笠町交差点における安全対策について</p> <p>奈良東部広域農道と県道奈良名張線が交わる奈良市日笠町の交差点において、安全対策を今現在どのように考えているのか、具体的に伺いたい。また、奈良東部広域農道の開通時期の見通しはどうか。</p>	<p>産業・雇用振興 部 長</p> <p>農 林 部 長</p>
 <p>(43番) 梶川 虔二 (創生奈良)</p>	<p>1 子宮頸がんワクチンの副作用の対策について</p> <p>(1) 「予防接種は打ったが後は知らない」という対応ではなく、健康被害を受けた人に対して、書類の書き方に至るまで親切丁寧に接して欲しいと考えるがどうか。</p> <p>(2) 県内で何人の健康被害者がおられるのか。また、どのような副作用に苦しんでおられるのか、併せてどこで治療してもらえるのか。</p> <p>(3) 学校現場では、「がん教育」に今後どのように取り組んでいくのか。また、県教育委員会として、子宮頸がんワクチンの副作用症状を有する生徒に対し、あるいは市町村教育委員会に、どのように対応しているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>教 育 長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(43番) 梶川 虔二 (創生奈良)</p>	<p>2 戦争体験資料の活用について</p> <p>(1) 戦争体験を風化させることなく次世代に伝えていくために資料収集された「戦争体験文庫」は、どのような活用がなされたのか。また、県内には、30の市町村立図書館があるが、巡回して活用してはどうか。併せて、通称「柳本飛行場」跡地の説明板撤去について、「様々な歴史認識があり、国全体においても論議が行われている中で、いわゆる『強制性』の点も含めて天理市及び天理市教育委員会の公式見解と解される掲示をすることは適当でないと判断し、一旦看板を撤去保存している。今後歴史専門家などによる、国全体の研究・検証などを見守りたい。」というような論理で、「戦争体験」が集まらない、集まっても展示されないことになりはしないか。</p> <p>(2) 文化庁の「近代遺跡調査実施要領」に基づき「柳本飛行場跡」として保存するよう、天理市は1998年10月21日に県を經由して文化庁に提出したと聞いているが、その後の状況はどうか。</p> <p>3 西和医療センターの産科について</p> <p>西和7町の出生数の何割が西和医療センターを利用されたのか、また、同医療センターで産科を再開したとか、「里帰り出産歓迎」「立会い出産可能」といった宣伝をしているのか。</p> <p>4 大和川流域洪水対策について</p> <p>(1) 100万トンという国直轄事業の遊水地が完成した場合には、昭和57年7月31日から8月3日にかけて、概略時間雨量20ミリで、総雨量300ミリの戦後最大の降雨があったが、このような降雨洪水に耐えられるのか、例えば家屋浸水にならないのか。</p>	<p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>医療政策部長</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(43番) 梶川 虔二 (創生奈良)</p>	<p>(2) 直轄遊水地事業を少しでも早めるため、また、受益と苦勞をともにして頂くために、大阪府、大阪市、堺市にも我が奈良県の直轄負担分約3割について応分の負担をしてもらうよう交渉をすべきと考えるがどうか。</p> <p>5 熊本地震の被災者の住まいの対応等について</p> <p>(1) 今回の熊本地震による被災者への奈良県及び県内市町村の公営住宅等の提供の状況はどうか。また、災害時の対応の重要性も踏まえ、老朽化している県営住宅のストックの建替えを進めるべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 指定緊急避難場所等の指定・周知と文化財の防災・耐震について</p>	<p>知 事</p> <p>【 要 望 】</p>
 <p>(11番) 田中 惟允 (自由民主党)</p>	<p>1 ごみ処理の広域化について</p> <p>「奈良モデル」により、ごみ処理広域化を進める県として、宇陀市・宇陀郡地域に対するこれまでの取組と今後の見通しについて伺いたい。</p> <p>2 うだ・アニマルパークにおける「いのちの教育」の充実と地域振興への貢献について</p> <p>(1) 動物とのふれあいを通して子ども達の健全育成を目指すうだ・アニマルパークをより充実するためには、校外学習や遠足などで訪れた児童が、再び家族で来園するための取組が有効だと考えるがどうか。</p> <p>(2) うだ・アニマルパークが、県東部地域振興の拠点施設として周辺地域の活性化を図るためには、うだ・アニマルパークの来園者を周辺の観光地に誘導する取組が必要と考えるがどうか。</p>	<p>景観・環境局長</p> <p>南部東部振興監</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(11番) 田中 惟允 (自由民主党)</p>	<p>3 訪問看護ステーションの充実について</p> <p>高齢者が要介護者の状態になっても安心して住み慣れた地域で生活を継続するためには訪問看護ステーションの役割は大きいと考える。県は訪問看護ステーションの充実のためにどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>4 障害者のスポーツ振興について</p> <p>東京オリンピック・パラリンピックを機に、障害者スポーツに対する機運が盛り上がってきているなか、県として障害者スポーツの振興にどのように取り組もうとしているのか。</p> <p>5 教育におけるICTの活用について</p> <p>教育においてICTを活用することは、今後さらに重要性が高まると思うが、校務の効率化や、遠隔教育の推進におけるICTの活用の現状と今後の方向性について、教育長の所見を伺いたい。</p>	<p>健康福祉部長</p> <p>健康福祉部長</p> <p>教 育 長</p>
 <p>(12番) 藤野 良次 (民進党)</p>	<p>1 リニア中央新幹線の間接駅について</p> <p>まちづくりに向けた準備を進めるためにも、早期に中間駅の場所を決定するよう、国やJR東海に働きかけていくべきと考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>2 スイムピア奈良について</p> <p>(1) スイムピア奈良の現下の利用状況や利用者から寄せられる声を踏まえて、今後どのような取り組みをしようとしているのか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
<p>(12番) 藤野 良次 (民進党)</p>	<p>(2) 健康づくりや観光の振興に資するためにも、併設されるサイクリングステーションの機能を生かして、自転車の利用者を増やしていくべきではないかと考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p>3 奈良県中央卸売市場の活性化について</p> <p>県では、これまで場内の意欲ある事業者との連携等の市場改革に取り組み、さらに昨年度から、場内事業者と一緒に市場の「将来ビジョン」の検討を始めたと聞いているが、現在、議論の進展はどのようになっているのか。また、県は、奈良県中央卸売市場の進むべき方向をどのように考えているのか。</p> <p>4 土砂災害特別警戒区域等の指定に関する取り組みについて</p> <p>土砂災害警戒区域（イエローゾーン）と土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）の指定に基づき、各市町村との連携なども視野に入れながら、今後どのような土砂災害対策に取り組もうとしているのか。</p> <p>5 教育問題について</p> <p>(1) 中学、高校生の英語力向上に向けて、教員の英語力のスキルアップも含め、現在の取り組みと今後の方向性について伺いたい。</p> <p>また、2020年度から小学校において、外国語活動が教科化される動きのなかで、県内小学校の英語教育の現状と今後の取り組みについて伺いたい。</p> <p>(2) 「教育コース」を含め、県立高校の魅力化について「行ける学校から行きたい学校へ」というコンセプトで取り組んでこられたが、選抜方法も含め、今後の県立高校の目指す方向性について伺いたい。</p>	<p>農 林 部 長</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>教 育 長</p>